

山陰近畿自動車道整備推進決起大会 = 概要報告 =

1 開催日時 平成30年11月13日(火) 9:30~10:30

2 開催場所 衆議院第一議員会館地下1階 大会議室

3 参加者 約250名

山陰近畿自動車道整備推進議員連盟 10名出席

石破衆議(会長)、谷衆議(事務局長)、二之湯参議(副会長)、末松参議(副会長)、本田衆議、田中衆議、繁本衆議、中野衆議、舞立参議、足立参議

自由民主党(来賓)

竹下ITS推進・道路調査会長

山陰近畿自動車道整備推進協議会

西脇京都府知事(会長)、井戸兵庫県知事、平井鳥取県知事

国土交通省(来賓)

田中国土交通大臣政務官

池田道路局長、黒川近畿地整局長、水谷中国地整局長、

橋本近畿地整道路部長、田宮中国地整道路調査官

山陰近畿自動車道整備推進三府県議会議員の会 5名出席

巽京都府議、上田兵庫県議、前田鳥取県議、門間兵庫県議、

藤田兵庫県議

沿線市町長 5名出席

三崎京丹後市長、広瀬養父市長、浜上香美町長、

西村新温泉町長、深澤鳥取市長

その他 市町議会議員、地元経済界

4 概要(発言要旨)

■司会 谷公一 衆議院議員(兵庫5区)

(1) 主催者あいさつ

■石破茂 衆議院議員(国会議連会長)(鳥取1区)

いかにして地方に雇用と所得を作るかということにおいて、この道路は急ぐものはないと思っている。遅れたところほど早くやるべきで、遅れたところほど地元の負担は少なくあってしかるべきだ。そういう想いで共に力をつくしていきたい。

■西脇隆俊 京都府知事(3府県推進協議会会長)

山陰近畿自動車道は「国土のグランドデザイン2050」の4つの国土軸、日本海国土軸の一部で、国土の均衡ある発展はもとより、環日本海の連携、東京一極集中は正に不可欠な路線。7月豪雨では山陽、中国、名神高速が通行止めとなり、本来、代替機能を担うべき道路が、その役割を担えていない。京都の高速道路は整備が遅れていたが、南北の背骨が昨年ようやく繋がり、この山陰近畿自動車道がさらに伸びることで、改めて北部の地域振興が図られる。今、直轄権限代行で大宮峰山道路をやっていたいが、京都府全域にとって、早期全線整備は悲願。3府県力を合わせて努力することを誓う。

(2) 来賓あいさつ

■竹下亘 自民党 ITS推進・道路調査会長

高速道路のネットワークは国家戦略として造るものであり、山陰近畿自動車道は日本海国土軸という大きな国家構想の中で重要な地位を占める。我々ふるさとにとって、高速道路は悲願であり、一日も早く造り上げていくのが我々の務め。共に頑張ろう。

■田中英之 国土交通省政務官

今年は特に災害の多い年であり、防災・減災対策は喫緊の課題。山陰近畿自動車道は災害等の緊急時の代替路確保により、国土強靭化に寄与するなど、日本海側の国土軸形成における重要な道路。昨年、浜坂道路が開通し、本年は浜坂道路II期が事業化されるなど着実に整備が進んでいるが、全体120kmのうち開通済延長は約4割でまだ半ば。必要な道路整備を推進するためにも、長期安定的な予算の確保が必要。皆様には引き続き力強いご支援をご協力お願いしたい。

(3) 意見発表

①三府県知事

■井戸敏三 兵庫県知事

浜坂道路II期の着工に御礼。ただ、事業期間が長すぎ、短くしてほしい。そのためにも補正予算をお願いしたい。県内の整備率はまだ半分に達していない。佐津~豊岡は補助事業、豊岡~県境までは直轄権限代行をお願いしたい。7月豪雨では城崎が陸の孤島となり、いのちの道、危機管理の道として高速道路の重要性を感じた。道路予算の総額確保、特に山陰近畿自動車道への配分を強化するようお願いしたい。



要望書手交



谷衆議院議員 石破衆議院議員 西脇京都府知事

■平井伸治 鳥取県知事

鳥取中央病院が完成間近であり、命の道として繋げていただきたい。天橋立、城崎温泉、鳥取砂丘は与謝野鉄幹・晶子夫妻も旅をした道であり、800万人規模の観光地である。この道路が繋がれば海外の旅行者を含めて周遊が見込まれる。

②国会議員

■二之湯智 参議院議員(京都)

京都は4月に道路行政へも深い関心を持つ新しい知事となった。西脇知事を先頭に周辺府県とも協力して一生懸命頑張っていく。

■繁本護 衆議院議員(比例近畿)

島根の街は港と道路が一体となることで良くなっている。海の道と陸の道が一体となって、日本海国土軸ができるよう応援していきたい。

■中野浩昌 衆議院議員(兵庫8区)

京都、兵庫そして鳥取、この日本海軸にとって本当に大事なこの道路が、一刻も早く完成するように全力で頑張っていく。

■末松信介 参議院議員(兵庫)

山陰近畿自動車道は命を守る道。継続は力なり、情熱は力なり、みんなで頑張っていきたい。

■足立敏之 参議院議員(比例)

私のふるさとはこの道路と非常に関わりが深い。この道路が一日も早く整備が進むよう心から願っている。

■本田太郎 衆議院議員(京都5区)

観光の面、生活の面からもどうしても必要な道路。早期延伸に向けて、住民の一人として精一杯頑張っていく。

■谷公一 衆議院議員(兵庫5区)

今通常国会から2度目の国土交通委員長をさせていただく。道路整備を願う皆様方のおかげ。頑張っていきたい。

③地元関係者

■真田英明 (株)真田 代表取締役社長

高速道路延伸が京丹後市へ工場進出を決めた大きな要因。山陰、京都、兵庫北部の農作物等が短時間で運搬可能となれば、新商品開発に繋がる。

■青山治重 たけの観光協会 会長

竹野の魅力を世界の皆さんに知ってもらいたい、来ていただきたい。道路の延伸は地域興しを成功させるための鍵、竹野町民の願いである。

■霜村将博 鳥取商工会議所 常議員

広域連携、災害時の代替機能確保、空港へのアクセス向上のため、早期着工、完成をスピード感を持って実現してほしい。

④地元市町長・地元府県議会議員

■三崎政直 京丹後市長

野田川大宮道路が開通して2年、工場団地の分譲が9割となり、早速ストック効果が現れた。全線開通はわれわれの悲願、連携して進めたい。

■浜上勇人 香美町長

浜坂道路の開通により、交流人の増加が顕著に現れるなど、地域の躍動を実感。早期完成に向けて行政、住民が一枚となり取り組んでいく。

■深澤義彦 鳥取市長

鳥取市はこの4月に中核市に移行。近隣自治体との連携を強化していくためにも、この道路の早期整備が何よりも肝要。

■巽昭 京都府議会議員

遅れたところほど早く、遅れたところほど負担は少なくという石破会長からの力強い言葉を京都府へ持ち帰り、全議員で整備促進に努めていく。

■上田良介 兵庫県議会議員

地域にこの山陰近畿自動車道がどれだけ重要な道路であるかということは、もう論を待たない。とにかく早期実現、よろしくお願いしたい。

■前田八壽彦 鳥取県会議員

鳥取県は県庁所在地で一番最後に高速道路がついた。鳥取県にとって道路は本当に死活問題。3府県の会でしっかりと頑張りたい。

(4) 「がんばろう」三唱

広瀬栄 養父市長、西村銀三 新温泉町長

山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けて、
がんばろう！がんばろう！がんばろう！



平井鳥取県知事



二之湯参議院議員



繁本衆議院議員



中野衆議院議員



末松参議院議員



足立参議院議員



本田衆議院議員



真田社長



青山会長



霜村常議員



三崎京丹後市長



浜上香美町長



深澤鳥取市長



巽京都府議



上田兵庫県議



前田鳥取県議

